

柏崎民商会報

18年7月23日

〒九四五〇八二二
新潟県柏崎市穂波町十三番二十二号
TEL (〇二五七) 一三一一九九七 (代)
FAX (〇二五七) 一二一九三〇七

関東信越国税局が人事異動発令 税務調査は増加傾向 30年度は?

10日、関東信越国税局が人事異動を発令しました。柏崎税務署は署長をはじめ総務課長等が転出し、新しい署長、総務課長等が転入になりました。税務署の事務年度は7月1日から翌年6月30日。県内の所得税調査は、27年事務年度は8736件から、28年事務年度は10178件に、1442件も増えています。

増えている調査は『着眼調査』と『簡易な接触(呼び出し調査)』。「着眼調査」は『申告漏れ等が見込まれる個人を対象に実地に臨場して短期間で行う調査』。「簡易な接触」は『文書、電話による連絡又は来書依頼による面接を行い、申告内容を是正する』やり方。昨年、柏崎民商では『着眼調査』がありました。30年事務年度が開始しています。支部で集まって、税務調査の対応と対策を学び、交流し合いました。



婦人部夏到来! 前部長招き、おしゃべりランチ会を開き、9人集う

婦人部は、「偶には、石井さんにも声をかけて、食事会ができないかねえ」という部員さんの要望に応え、17日に、石井前部長を招き、おしゃべりランチ会を開きました。ランチ会は、部員さん推薦のお店で、前部長を囲んで、8人の部員さんが集まり、お薦めメニューの「お寿司とラーメンのセット」を頂きました。

参加者全員が、近況報告を含め、自己紹介。

「中越沖地震の時に、自宅が被害に遭い、真っ先に来てくれたのが石井さんだった」「仕事は子供達を中心でやっていて、私らは、お手伝いをしていく程度でがんばってる」「こういう集まりをもっと開いてもらいたい」など、思い思いを部員さんが語り、前部長さんも近況を報告。

おしゃべりも弾み、「ところで、婦人部って何するの?」と鋭い突っ込みをする部員さん。参加したベテラン部員さんが「私は、今日みたいに集まって、話し合って、知り合う。『仲間づくり』だと思う」と話してくれました。



「戦争の惨禍」を繰り返さないために 第3回書籍紹介

『手塚マンガで憲法九条を読む』

子どもの未来社 1500円+税(248ページ)

先週の商工新聞で紹介された今年6月に刊行された本。珠玉のマンガ七編。「今生きているうれしさを何かの形にしたい」(1945年の終戦を振り返って・手塚治虫)。一気に読めます。

西日本豪雨災害救援募金の協力

この度の豪雨で、西日本を中心に甚大な被害が出ています。柏崎民商は、中越大地震、中越沖地震の際に、全国の仲間から救援募金を寄せて頂きました。ご協力よろしくお願致します。

